

治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
自覚症状	過敏症																						痒みや赤み、顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。
	食欲不振・吐き気																						吐き気が起こることがあります。我慢せず、吐き気止めの薬を使いましょう。
	筋肉痛・関節痛																						肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。
	口内炎																						口の中が荒れて痛みが出ることがあります。刺激物は避けて、歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。
	手足のしびれ																						手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。
	便秘																						水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節可能ですので、ご相談ください。
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																						治療開始2週間後から抜け始めます。頭皮の清潔を保つようにしましょう。
検査値	白血球減少																					感染しやすくなりますので、手洗いうがいを中心に心がけましょう。37.5度以上の発熱時はお知らせ下さい。	
	赤血球減少(貧血)																					めまい・ふらつき・立ち眩みなどの症状がでたりするので注意しましょう。	
	血小板減少																					鼻血や歯ぐきから血が出やすくなる可能性があります。普段よりも長めに止血するようにしましょう。	

キイトルーダによる副作用

キイトルーダが免疫機能を活性化させるため、免疫がはたらき過ぎることによる副作用があらわれる可能性があります。

副作用の頻度は高くありませんが、重大な副作用も報告されています。また、治療終了後にも副作用が現れることがあります。

いつもと違う症状や気になる症状が現れた場合は、ご自身で対処せず、必ず病院へ相談してください。

現在分かっている副作用：間質性肺疾患、大腸炎・重度の下痢、重度の皮膚障害、神経障害、肝機能障害、内分泌障害、1型糖尿病、腎機能障害、膵炎

筋炎・横紋筋融解症、重症筋無力症、心筋炎、脳炎・髄膜炎、免疫性血小板減少性紫斑病、貧血、点滴時の過敏症反応、ぶどう膜炎など



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせ下さい。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどがありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。